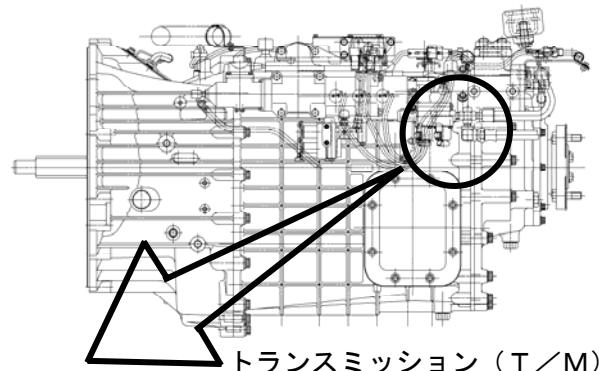


改善箇所説明図

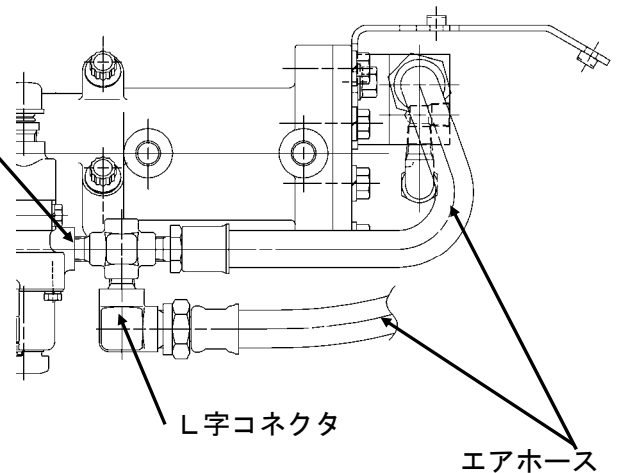
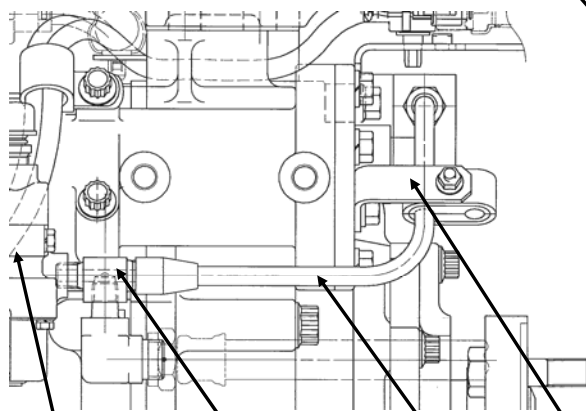


トランスミッション（T/M）左側面

新

現

基準不適合発生部位



コネクタ

パイプクランプ

ギヤシフトユニット
シフトマグネットバルブ部
(GSUボデー)

パイプ

L字コネクタ

エアホース

変速機のギヤシフトユニット (GSU) において、エア供給口のコネクタ取付部の強度が不足しているため、変速時にギヤ鳴き等の振動がコネクタねじ部に繰り返しにかかった場合、当該ねじ部が破損してエア洩れが発生するものがある。そのため、変速不良及びクラッチ切れ不良が発生し、最悪の場合、走行不能に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、GSUのエア供給口ボデーを新品に、エア供給口のコネクタを対策品に、クラッチ行きエアホース配管をパイプ配管に変更すると共にパイプクランプを追加する。また、締め付け要領を新たに設定し、規定トルクで締め付けて、ねじの噛み合い量を適正に確保する。

なお、恒久措置用部品の全数供給に時間を要することから、当面の暫定措置として、当該ねじ部をエア洩れ点検し、洩れのある場合は恒久措置を実施する。また、問題ない場合は後日、恒久措置を実施する。

注：□ は交換部品を示す。

識別：作業完了車には、助手席リヤドアピラーストラライカ付近に「HD-51」の文字が記載されたシールを貼り付ける。 暫定措置：青色、恒久対策：白黄色